



## 安全データシート

【整理番号】 1-004

作成：2002年12月25日

【版】 2.02

改訂：2023年 5月23日

---

**1 製品及び会社情報**

製品名	: サーマフロン パスカル
会社名	: 株式会社三ツ星
住所	: 大阪市中央区本町1丁目4番8号 エスリードビル本町 5F
電話/FAX番号	: 06-6261-8881 / 06-6261-5510
販売会社名	: 株式会社テクノソリューション
住所	: 大阪市北区中之島 3-3-23 中之島ダイビル 6F
電話/FAX番号	: 06-7507-1290 / 06-7507-1259
緊急連絡先	: 072-939-4561 ( (株)三ツ星 羽曳野工場 )
担当部門	: ポリマテック事業 工場 技術課
推奨用途	: 工業用輸液チューブ

---

**2 危険・有害性の要約**

## GHS分類

物理化学危険性	: 区分に該当しない。
健康に対する有害性危険性	: 分類できない、もしくは区分に該当しない。
環境に対する有害性	: 区分に該当しない。

## GHSラベル要素

絵表示またはシンボル	: 無し
注意喚起語	: 無し

## 危険有害性情報

危険性	: 加熱により有害な熱分解物 (HF, COF <sub>2</sub> 等) を生成することがある。これらを吸収すると目、鼻及び肺に刺激を生じることがある。
有害性	: 通常の手扱いは特になし。

---

---

### 3 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物（成形品）

組成及び成分情報

化学名または一般名	CAS 番号	濃度または濃度範囲
フッ素系共重合体A	非公開	70～80%
フッ素系共重合体B	非公開	20～30%

---

### 4 応急措置

目に入った場合 : 該当しない。破片が入った場合は一般の異物と同様の処置を講じる。  
皮膚に付着した場合 : 該当しない  
吸入した場合 : 該当しない  
飲み込んだ場合 : 口に入った物は取り除き直ちに医師の診察を受ける。

---

### 5 火災時の措置

消火剤 : 水、二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤が有効である。  
使ってはならない消火剤 : 無し  
消火方法 : 火元の燃焼源を絶ち、風上から消火剤を使用して消火する。  
特有の有害危険性 : 火災によっては刺激性、腐食性、または毒性のガスを発生するおそれがある。  
消火を行う者の保護 : 本品の熱分解が起こる可能性のあるときは空気呼吸器、防護服を着用する。

---

### 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 適切な保護具を着用する。  
環境に対する注意事項 : 特になし  
封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出したものをかき集めて回収、破棄する。

---

---

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 有毒ガスが発生するので本製品を焼却してはいけない。本製品が付着した煙草の喫煙により有毒な分解ガスを吸入するおそれがあるので、取扱い場所及び作業場は禁煙とすると共に煙草を持ち込まないようにする。

安全取扱注意事項 : 火気注意

### 保管

適切な保管場所 : 常温、暗所で保管のこと。  
直射日光に曝されると着色することがある。

安全な容器包装材料 : 情報無し

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : 設定されていない。

設備対策 : 本製品が200℃以上に加熱される場所では、必ず局所排気装置を設置し、排気や換気を十分に行い、分解ガスを吸わないようにする。

保護具 : 必要に応じ、保護衣、手袋、安全眼鏡を着用する。

---

## 9 物理的及び化学的性質

形状 : チューブ形状

色 : 透明

臭い : 微臭

融点・凝固点 : データ無し

沸点及、初留点及び沸点範囲 : データ無し

可燃性 : 難燃性物質

爆発下限界及び

爆発上限界／可燃限界 : データ無し

引火点 : 引火点無し

自然発火温度 : データ無し

分解温度 : データ無し

pH : 該当せず

動粘性率 : 該当せず

溶解度 : 水に不溶

蒸気圧 : 該当せず

比重(密度) : 1.90 - 2.00

相対ガス密度 : 該当せず

粒子特性 : 該当せず (成形品)

---

---

## 10 安全性及び反応性

安定性	: 通常、常温の取り扱いでは安定。
反応性	: 通常、常温の取り扱いでは安定。
避けるべき条件	: 高温、加熱、裸火を避ける。
危険有害な分解生成物	: フッ化水素・フッ化カルボニル

---

## 11 有害性情報

急性毒性	: 分類できない
皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
生殖毒性・授乳影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

その他(熱分解時) : 当該製品を加熱すると、ヒュームが発生し、これを吸収すると  
眼、鼻及び肺に刺激を生じることがある。

### 熱分解ガス

- ・フッ化水素 : 低濃度のフッ化水素を吸入すると、まず息苦しくなり、咳が出て眼、鼻及びのどに重度の刺激を生じ、熱、悪寒が1～2日続いた後、呼吸困難、チアノーゼ及び肺水腫が起こる。短期・長期に高濃度で暴露すると肝臓および腎臓を損傷する。
  - ・フッ化カルボニル
    - 皮膚 : 不快感または発疹を生ずる。
    - 眼 : 角膜または結膜の潰瘍を生ずる。
    - 呼吸器系 : 刺激を生じる。
    - 肺 : 咳、不快感、呼吸困難、又は息切れ等の一時的な刺激を生ずる。
-

---

## 12 環境影響情報

生態毒性	: データ無し
残留性・分解性	: データ無し
生体蓄積性	: データ無し
土壌中の移動性	: データ無し
オゾン層への有害性	: データ無し

---

## 13 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄に関しては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。  
都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。  
有害ガスが発生するので焼却しないこと。

汚染容器及び包装 : 中身を完全に処分した上でリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

---

## 14 輸送上の注意

国際規制	: 該当無し
国内規制	: 該当無し
特別の安全対策	: 取扱い及び保管上の注意の項に準ずる。

---

## 15 適用法令

消防法	: 該当しない。
毒物及び劇物取締法	: 該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない。
労働安全衛生法	: 該当しない。
輸出入貿易管理令	: 別表第1の16項39（キャッチオール規制）に該当する。

---

---

## 16 その他の情報

### 【一般留意事項】

- ・ 医療用途

本製品は人体に移植したり、体液や生体組織に接触する医療用途への使用を目的として特別に設計、製造されたものではありません。

薬事法で規定される医療用具などその他の医療用途に使用される場合は、事前に弊社にご相談ください。

- ・ その他の用途

各用途に適用される法規制(含む自主規制)が存在する場合は、それらに対応していることを確認し、あるいは必要に応じて確認試験を行い、問題のないことを確認した後に使用して下さい。

- ・ 本データシートについて

本データシートは、当社の持つ知見をもとに十分注意を払って作成しておりますが、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。

また、この記載内容は通常の使用状態によるものであり、特殊な使用条件下での安全性、衛生性を保証するものではありません。

使用におかれましては、適用法令に従うと共にこの安全データシートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立され、安全に使用していただきたくお願いいたします。

---